

コープぎふは今年で創立25周年!

# ありがとう25年 笑顔ですっとそばに

1999年に「岐阜地区市民生協」、「岐阜消費生協」、「飛騨生協」が合併して誕生した「コープぎふ」。皆さんのおかげで、2024年に25周年を迎えることができました。今回の特集では、組合員の皆さんとコープぎふの25年間を振り返ってみました!



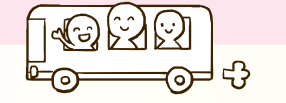
## コープぎふ誕生25周年に寄せて

コープぎふは25歳の誕生日を迎えます。この節目を迎えることができたのは、商品の利用や様々な活動で支えて下さっている組合員の皆さん、そして、組合員の声に応えやすい商品を提供して下さっている生産者・メーカーの皆さん、組合員の願いを実現するためにコープぎふの基礎を作っていただいた諸先輩方と、それぞれの現場で頑張っておられる役職員の皆さん、そしてコープぎふの取り組みに理解を示し応援して下さいいる地域の皆さんがあってのことです。しかし25歳はまだほんの一步です。これからも誰からも愛され喜ばれるコープぎふを一緒にめざしましょう。



### 25周年 今後の企画予定

- 組合員産地見学
- 25周年モザイクアート作成
- 25周年記念お弁当販売(店舗)
- 25周年記念価格
- 25周年記念CM制作
- 25周年記念講演会
- 支所イベント
- 店舗イベント などなど

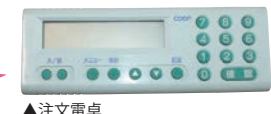


### 組合員に聞きました!

#### 25年前と変わったことは?

25年前はまだ携帯電話がなく、子どもの写真を撮る時はフィルムカメラでした。今みたいに撮ったらすぐ見ることができず、カメラ店にフィルムを持って行き、1週間後に出来上がった写真を見るのが楽しみだったなあ。中にはピンぼけの写真もあり、それはそれでよかったです。  
(50代/郡上市 ひつじさん)

生協の以前の注文は電卓型の機械に入力をするものだったのですが、共同購入を一緒にしていた方が、1個の注文を誤って10個と入力してしまい商品が10個も届き、みんなでびっくりしたことを覚えています。今はOCR注文用紙やネットで注文できるのでそういった間違いもなく、便利になったと思います。  
(50代/美濃加茂市 チーズケーキさん)



### コープぎふの職員に聞きました!

#### 25年前と変わったことは?

25年前は大垣南センター(現西濃支所)で配達していました。組合員の皆さんと一緒に商品を分けていましたね。優しい組合員の皆さんに囲まれて楽しく仕事していました。今は、組合員さんに関わることが少なくなって少し寂しいですね。  
(店舗事業部 服部敬正さん)

25年前は東海コープの非食品商品部で、洗剤(セフター)の普及活動を一生懸命していました。原料の視察のために東南アジアへ行ったり、子育て真っ最中なのに飛び回っていましたね。今は、岐阜県を飛び回っています。いつも「あいつは、どこ行った」とみんなに言われています!  
(商品活動推進部 安田雅彦さん)

25年前は恵那中津センター(現恵那中津支所)で、厳しくも楽しく仕事をしていました。組合員の皆さんからも色々教えていただきました。感謝しています。一番変わったのは見た目ですね。年齢を重ねただけでなく、体形もすっかり別人になってしまいました。  
(益田支所 岩井泰彦さん)



子どもたちが成長して、家を出たりそれぞれに家庭を持った事。同居していた姑と実家の父を見送り、母を引き取って同居を始めた事。自身が病を得た事。その間、休む事なくコープを利用し続けました。共済にはずいぶん助けられました。  
(60代/可児市 みいさん)

私は中学生で陸上に打ち込んでいました。黒こげに日焼けして取り組んでいた、あのハードなトレーニングを今やれる自信はありません…。  
(30代/各務原市 雄大さん)



### 組合員に聞きました! これからのコープぎふに望むこと

食の安全に、今まで以上に力を入れていただき、私たち消費者が安心して物品を購入できるようにしていただきたいです。  
(60代/多治見市 ハリーさん)

コロナ禍で子ども向けのイベントも減り、気づけば家が未就園児がいなくなりましたので、土日に楽しそうなイベントがあると嬉しいなと思いました。もしくは、お母さん向けの何かでもいいのかなあ。  
(30代/岐阜市 よなみさん)

車の免許を返納したら、今よりたくさん利用すると思います。ずっと続けて欲しいです。あと、歳を取って注文が異常に多くなったり、同じ物を食べきれないまま毎週買うようになったら止めて欲しいです。  
(50代/恵那市 夏草あおさん)

